

11 月 28 日：VN 指数は前場で上昇も横ばいで終了 (+0.01%)

- 本日の VN 指数は前日終値を大きく上回って寄り付き、改善した投資家心理が更なる上昇に寄与するように見受けられた。
- しかし、買いの動きは続かず指数は徐々に下落していき、前場中に寄り付きでの上昇をほぼ相殺した。
- 後場に入っても指数は軟調な推移となり、一度わずかに下落に転じたものの、どうにか上昇幅を確保して本日の取引を終えた。
- 石油ガス、ヘルスケアセクターが最も上昇したが、指数への寄与度は低かった。
- 192 銘柄が上昇、181 銘柄が下落、89 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は昨日から 1.9%低下し、11.1 兆ドンとなった。

VN30 指数は方向感維持 (VN-30 +0.04%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、12 銘柄が上昇し、15 銘柄が下落、3 銘柄が変わらずとなった。
- PLX (+2.30%)、VIB (+2.16%)の上昇が顕著であった。
- VHM (-1.91%)、SAB (-1.07%)の 2 銘柄が 1%を超える下落を記録した。

セクター・個別株の動き

- PVD (+0.43%)は国内および近隣地域の需要に対応するため、追加で 1 基のジャッキアップ掘削リグを購入することを明らかにした。この掘削リグは 2025 年第 4 四半期に稼働する予定である。
- CIG (-0.97%)の取締役会は、株式公募による資本使用計画の変更を承認した。今回の 3 兆ドンの調達資金は、2 つのプロジェクトへの投資と一時的に未払いとなっている債券債務の支払いに充てられる。
- 外国人投資家は 5 日連続で買い越しが続いており、本日の買い越し額は 520 億ドンとなった。特に FPT (+0.36%) が 2,000 億ドンを超える買い越しを記録し、一方で SSI (0.00%)、HDB (+0.60%)はわずかに売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。